

県労連 あおもり

2016年7月5日 第310号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234
発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円
1992年10月30日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

野党統一候補で 参院選挙勝利を



戦争法廃止の決意をのべる田名部候補



選挙情勢を報告する小田川議長

県労連は、参議院選挙勝利決起集会を開催、野党統一候補・田名部匡代さんの勝利のため意思統一しました。決起集会には全労連の小田川義和議長と田名部さんも参加しました。田名部

さんは、戦争法の廃止と平和を守るため、安倍政権を退陣を追い込むため、野党統一の力で当選を果たしたいと力強く決意を表明、参加者から大きな拍手を受けました。小田川議長は、選

挙戦の情勢を報告、田名部さんの当選で改憲を阻止し強権政治をストップさせようと呼びかけました。緊急にもかかわらず70名が参加、熱気ある集会となりました。

青森年金裁判の傍聴に 110人余

6月17日、青森年金裁判の第1回口頭弁論が青森地方裁判所大法廷で開催され、県内各地から原告団、支援する会等から110名を超える傍聴者であふれました。1回目と言うこともあり、原告の意見陳述と今後の裁判日程を確認して短時間で終了しました。

千代谷邦弘原告団長は、年金生活者の実態と年金削減の不当性を訴え、公正な裁判を要請しました。傍聴者は、県教育会館に移動、報告集会を開催、横山弁護団長から裁判の中身を報告してもらい、9月16日の第

2回口頭弁論にも大法廷を満席にすることを確認して終了しました。裁判に先立って、29名が参加して原告団会議を開催、裁判の取組みについて意思統一をはかりました。

年金裁判は、全国41都道府県で4091人が参加して行われています。年金裁判を支援する会は26都道府県で結成され、青森県は1月に結



会場いっぱいになった報告集会

青森市 雪・雨・風にめげず 金曜行動200回

「原発ゼロ」をめざす「金曜行動」が、青森市・十和田市・八戸市・むつ市・弘前市・五所川市で取り組まれています。

6月3日、青森市は12年8月10日から数えて節目の200回目を迎えました。雪の日も雨の日も風の日も元日も継続して取り組んできました。この日は各団体、市民50人が参加、リ



市民50人が参加したデモ行進

と、繁華街をデモ行進、市民にアピールしました。福島原発事故後、原発ゼロでも電力は足りていました。現在は原発が稼働しているのは川内原発1号機と2号機のみで後の原発は止まったままです。今年は猛暑が予想されていますが、政府は6年ぶりに「節電要請」はしないと報道されています。

太陽光や風力、小水力などの再生エネルギーの普及や企業や家庭の節電の拡大によって「原発ゼロ」を実現することは十分可能になります。原発が稼働する限り「核のゴミ」は使用済み核燃料が蓄積されていきます。根本的解決は「原発・核燃」から撤退することです。

お知らせ

●大間原発反対現地集会
とき 7月17日(日)11時半
ところ 大間町
各地域からバス等で参加予定。

●最貴座り込み
とき 7月11日(月)10時～15時15分まで
ところ 駅前公園

●平和大会学習会
とき 7月23日(土)13時半
ところ 青森市文化会館

講演 講師・千坂純(日本平和委員会事務局長)
和委員安部と三沢基地
演題 日米安保と三沢基地

国民平和 大行進 被爆者が訴える 核兵器廃絶国際署名

6月5日、礼文島を出発してきた原水爆禁止国民平和行進が青森県に入り、青森市平和公園で出発集会が開催され230人が参加しました。

谷崎嘉治原水協会長が「ヒロシマ・ナガサキの被爆者が訴える核兵器廃絶国際署名」の取り組みを訴えました。青森県被爆者の会の田中庄司会長が「被爆者の多くは80歳を超えている。生きていこうに核兵器を廃絶してほしい。全国各地で取り組まれている平和行進が大きな力になる」と連帯のあいさつをし

ました。

参加者全員で「青い空」「原爆許すまじ」を合唱した後、市内を1時間ほどパレードし核兵器廃絶を訴えま

ました。翌日から日本海コースと太平洋コースに分かれて県内を行進しました。



全国行進者と子どもを先頭に

原発核燃からの撤廃を 核燃サイクル反対会議

6月11日、核燃料サイクル施設立地反対連絡会議の総会が開催され、40余名が参加しました。総会に先立って、日本原子力研究開発機構労働組合元執行委員長



運動方針案を提案する谷崎事務局長

「原発再稼働ストップ」「原燃からの撤退」「再処理工場の危険性について」と題して1時間余にわたって講演しました。岩井氏は、高速増殖炉「もんじゅ」の破綻や「核燃サイクル施設」の技術の未確立、再処理工場の22度の完成時期の延長などから核燃サイクル政策の転換を強調しました。

谷崎事務局長は、福井地裁による「高浜原発3・4号機の運転差し止め」判決

に続いて、大津地裁による「高浜原発3・4号機運転差し止め」仮処分決定は原

最賃を1,000円に

アベノミクスで貧富と格差が拡大する一方大企業の内部留保は300兆円を超え、富裕層40人の資産総額がこの4年間で7・2兆円から15・4兆円と倍化しています。非正規労働者は2000万人を超え、ワーキングプアは1100万人にものぼっています。実質賃金は5年連続で低下し家計の消費は2年連続で減少するなど戦後最悪の状況です。今、政府がやるべきことは消費税増税をやめ、賃金の大幅引き上げ、社会保障の拡充で消費購買力を高めることです。

安倍首相も最低賃金の引き上げを認め、年3%の引き上げを求めています。3%の引き上げでは2020年で全国平均1000円とする政府・労働組合・経営者団体との合意を実現することは出来ません。



昨年の最賃引き上げの要請行動

中学校で

初のイベント運動会も終わり、もうすぐ第一回到達度テスト。そんな中、部活動でのケガ。全治3日と軽く



〈ろうきん〉のカードなら
ATMお引き出し手数料
全額即時キャッシュバック！

実質 **0円**

東北労働金庫青森県本部 青森市本町3丁目3-11 ☎017(777)6165

第308回 まちがいがし



ハガキかFAXかメールで回答。氏名、住所、組合名を書いてください。余白に職場の様子や最近の出来事などを、およせ



ください。正解者の中から抽選で図書券をプレゼントします。
●締切 8月15日
●発表 9月号
●宛先 030-0852 青森市大野字若宮165-19。FAX、メールは欄外に表記。「第308回まちがいがし」14通の応募です。当選者は次の方々です。都谷森孝子(年金者組合)、成田翔子(年金者組合)、三浦しのぶ(ひだまりユニオン)、越善妙子(県教組)本多和茂

すんだけど、人の話を聞いてないことが仇となり、日頃の行いってだいじだなと実感。(三浦しのぶ・年金者組合)
友人に誘われ
新緑の十和田湖へ。奥入瀬の流れに逆らってウォーキング。ひめます定食のおいしかったこと。日の光が新緑をこんなにも美しくすることを再確認したこと。(都谷森孝子・年金者組合)
ぜんそくで
で入院しました。退院して1か月過ぎたころ、今度は大腸憩室炎で入院しました。もう少しで退院です。(成田翔子・年金者組合)
毎日慌ただしい中で
久しぶりに間違いさがしをやってみると、珍しく全部見つけることができました。今日はフッキーです。(越善妙子・県教組)
先日、権現崎の
ゴトゴトに行くと、今は高級魚?となっているホッケ、マタナゴ(30cm)とアブラメを釣ってきました。だいたい疲れましたが、帰宅してから焼いたり、刺身にして食べました。(工藤順勝・私教連)
熊本地震はひどい
東区に住んでいる友人は、家も体も無事でしたが、水は濁り飲めないとボヤいていました。(中村龍平・建交労)**テレビ番組は**
山ほどあるが見たい番組はほんの少ししかない。99%はバライティーで出演者が騒いで楽しんでいるだけ。NHKは「モイイ放送局」化し、日テレ系、フジ系は「アベ応援団」化し、現政権を支える役目しかない。(長内一・建交労)**相撲の話の中で**
相撲選手について話したら、力士でしようと言われました。ちなみに力士のことを英語では相撲レスラーと言います。(下山智裕・弘大職組)**自宅近くに**
カラオケボックスがあり「一人カラオケ」の楽しさを知ってしまいました。(細川弘彦・年金者組合)

いさがし」係りまで。第306回の答えと当選者《答え》①椅子②左の男の子の靴下③ペンダント④花束の包装紙⑤カップ⑥ケーキ⑦エプロンの長さ
《当選者》14通の応募でした。当選者は次の方々です。都谷森孝子(年金者組合)、成田翔子(年金者組合)、三浦しのぶ(ひだまりユニオン)、越善妙子(県教組)本多和茂